



自立と誇りある  
日本をつくります

## 自民党衆議院埼玉県第3選挙区（越谷市・草加市）支部長

民主党の「社会保障と税の一体改革」では日本は変わらない <sup>きかわだひとし</sup> 黄川田仁志  
 特集 「保護」から「チャンス」へ！国の予算を大きく見直そう！  
 ※きかわだひとしを応援する会 入会のご案内など

# きかわだステーション

## 第8号

※『きかステ』と呼んでください！

## 民主党の「社会保障と税の一体改革」では日本は変わらない

自由民主党衆議院埼玉県第三選挙区支部長の黄川田仁志です。

最近のニュースで最も注目されていることと言えば、消費税増税も含めた、社会保障と税の一体改革です。

この改革は、日本の社会保障制度の基本的な枠組みが、現在の社会情勢（非正規雇用の増加、地域・家族機能の低下、少子高齢化、デフレ・経済の低迷など）に対応できていないことから取り組まれてきました。

現役世代も含めた全ての人々が、より受益を実感できる社会保障制度をつくるため、子育て支援、若者の雇用対策、医療介護サービス、年金、貧困・格差対策などを優先的に取り組むことが提案されています。

私は、この改革を進めるに至った背景や改革の目標に、ほとんど共感します。日本を元気にするために、必ずや取り組まなくてはなりません。しかし、現政権が提示している改革の内容を見ると、対処療法の繰り返しであり、日本の社会を大きく変えるようなものではないことがわかります。

例えば、消費税の税率を10%にする改革案があります。日本の少子高齢化率は世界に類をみないスピードで進んでおり、税金を使って支援しなければならないことが増えてきます。

しかし、2015年度から消費税を10%にしても、現政権が想定している社会保障に必要な経費には全く足りないのが実態です（裏面図1参照）。まさに、焼け石に水です。

今までの「日本の社会システムを大きく変えない」、「税金のあり方を見直さない」、「国と地方の役割も見直さない」、「税金を使って私たちの生活の何を賄っていくのかを見直さない」、これまでの政治と何ら変わらない「ないないづくし」の改革です。

この改革に決定的に抜けているのは、これからの日本をどんな国にしたいのかというメッセージです。

今の日本に本当に必要な改革を行うためには、様々な利害関係、党利党略を越えなければならないことは、誰の目にも明らかです。民主党のみならず、自民党も、このことから目をそむけず、国民生活を守るために、前を向いて、本当の改革を進めるべきだと、私は強く主張します。

現在、経済成長を遂げている北欧を中心とした国々では、官と民、与党と野党、経営者と労働者などが、それぞれの立場を越えた話し合いを10年以上続け、めざす国家像を決め、社会システムの大きな改革に成功しています。それぞれの立場で、痛みを伴う場合も受け入れ、理想の国をめざして、改革が進められたのです。

今こそ日本も、このような本当の改革が必要なのではないでしょうか。



2012年1月吉日 自由民主党衆議院埼玉県第三選挙区支部長

黄川田仁志

# 「保護」から「チャンス」へ！国の予算を大きく見直そう！

民主党の社会保障と税の一体改革で最も注目されているのが、消費税の増税です。しかし、消費税率を改革案のとおり 10%にしたとしても、今の日本が抱える様々な課題に対処できる訳ではありません。その大きな根拠が図 1 です。この図は、**消費税率が 2015 年に 10%になった場合の歳入と歳出のバランス**を見たものです。



現在の政府の予測では、**消費税率をプラス 5%上げたとしても**、高齢者に係る経費分程度は賄えるが、その他の様々な政策を実施するために必要な経費分は、**依然として赤字**になることを示しています。残った赤字をどうするかというと、財政の健全化によって、できるだけ賄うこととしています。

しかし、**日本には、毎年、歳入と歳出から生まれる赤字の借金に加え、国と地方を合わせて、1,000 兆円もの借金**があります。このような状況で、果たして、歳出削減などの財政健全化だけで、少子高齢化に対応した国づくりができるのでしょうか？そんなことはできないと私は思うのです。

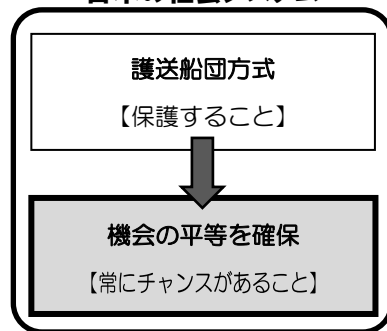
そこで必要になってくるのが、**社会システムそのものを見直すような大きな改革**です。そのためにまずは、これから中・長期を見据えて、日本は**どのような国づくりをしたいのか**を決めなければなりません。

これまでの日本は、**政官業が一体**となり、**規制や補助金**を使って「**全員を保護する**」ことで国力を維持してきました。**今の国の予算のかたちは、まさに、この「保護する」ことを前提に考えられたもの**です。しかし、社会情勢も変化し、制度疲労も重なって「保護する」というシステムでは、日本は国力を保てなくなったのです。特別会計の肥大化や天下り、無駄遣いもその一例です。

私は、日本の国力を維持・発展させるために、日本は「**保護する**」ことから「**チャンスが常にある**」社会へ大きく舵を切るべきだと考えます。

一人ひとりが自立して、誇りをもって経済活動や社会生活を営む。その営みの中で、失敗したり、どうしてもハンデがある人に

## 国家予算も含めた日本の社会システム



対して、支援をしっかりと行うようにするのです。今までのように、何でもかんでも国が面倒をみるというのでは、お金がいくらあっても足りません。挑戦者に対して温かく、そして、何度でも挽回できるチャンスがある社会は、活力があり、税金も効率よく使うことができると考えます。

すなわち、**チャンスが常にある社会をつくるために、税金を使って何をすべきかを考え直すこと**。これが、日本に本当に必要な改革であると思います。今の日本が抱える様々な課題は、消費税率を上げるだけでは、全く解決しない。政治に求められていることは、国の方向性を変えるという、もっと大きな改革です。

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

## きかわだひとしを応援する会 入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。入会金・年会費は不要です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



「自立」と「誇り」ある日本をつくりたい

## きかわだひとしを応援する会

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷 2 丁目 8-31 Tel 048-962-8005 Fax 048-962-7999

Mail : kikawada.hitoshi@gmail.com HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

### ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集しております。上記まで連絡願います。

### カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大に向け、皆様からの温かいカンパを募集しております。

きかわだひとしとは？…次期衆議院議員選に向けて活動中。東京理科大学卒、米メリーランド大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和 45 年生まれ。趣味は剣道・空手・スキューバダイビング・野球・三線